

福島第一原子力発電所現地確認報告書

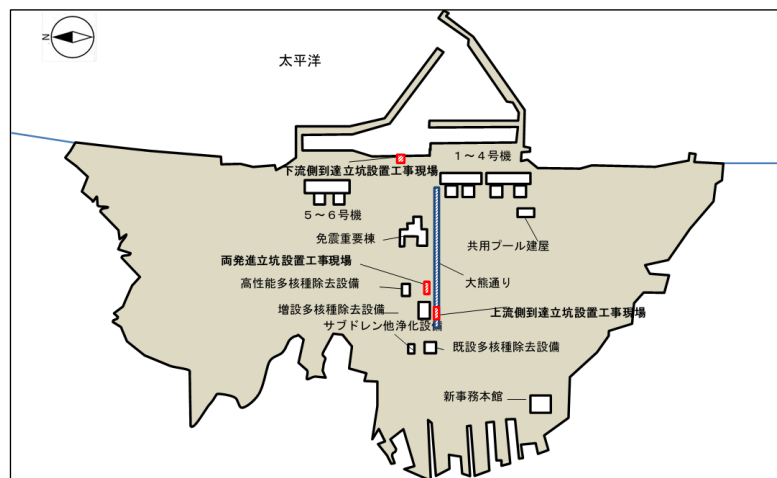
- 1 確認日
令和3年5月14日（金）
- 2 確認箇所
大熊通り北側及び物揚場付近
- 3 確認項目
D排水路新設工事の状況

4 確認結果の概要

福島第一原子力発電所では、近年頻発している大規模な豪雨に備え、構内西側エリアからの雨水排水能力を強化し、内水浸水解析結果から浸水が想定される1～4号機建屋周辺の浸水リスクを低減するため、D排水路（総延長約830m、横坑（推進トンネル）直径2.2m）の新設工事が計画されており、本年2月に着工した工事について状況を確認した。（前回確認：[令和3年3月30日](#)）

なお、今回は両発進立坑、下流側到達立坑の他に、既設水路と接続される上流側到達立坑の現場状況を確認した。（図1）

- ・上流側到達立坑の設置現場では支障物の撤去作業が行われており掘削した箇所が埋め戻されていた。（写真1）
- ・両発進立坑の設置現場では、掘削作業が開始されており、掘削した地点の周囲には鋼矢板が打設されていた。（写真2）
- ・下流側到達立坑の設置現場では前回と比べ整備が進んでいた。（写真3）
- ・前回確認された金属くずの廃棄物はなくなっていたが、新たにコンクリート殻が仮置きされていた。（写真4）



(図1) 福島第一原子力発電所構内概略図



(写真1)
支障物撤去後の埋め戻し状況
(上流側到達立坑)
(東側から西側に向かって撮影)



(写真2)
地盤掘削の状況 (両発進立坑)
(南側から北側に向かって撮影)



(写真3-1)
下流側到達立坑建設現場の状況
(令和3年3月30日時点)



(写真3-2)
同左
(令和3年5月14日時点)



(写真4-1)
撤去された廃棄物等の仮置状況
(令和3年3月30日時点)



(写真4-2)
同左
(令和3年5月14日時点)

5 プラント関連パラメータ等確認

本日確認したデータについて、異常な値は確認されなかった。

また、午前8時58分に発生した地震後のプラントパラメータを確認した結果、地震前と比較して有意な変動は確認されなかった。